



栃木中央小だより 3月号

校長 国府谷康子



早いもので、令和4年度も残すところあと1か月となりました。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザも感染が大きく広がることなく、「できることを工夫して」児童会活動を行ったり、卒業に向けて準備をしたりすることができました。

この1年間をしっかりと振り返り、6年生はそれぞれの中学校に向けて、在校生は一つ上の新しい学年へ向けて、夢と希望をもって大きく羽ばたいていくことができるよう、教職員一同、励ましながら指導・支援してまいります。



6年生に感謝の気持ちをこめて



保護者のみなさま・地域のみなさまには、この1年、栃木中央小学校の教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

6年生に感謝する会

2月15日(水)のロング昼休みから5時間目の時間に、みんなで心をこめて準備してきた『6年生に感謝する会』を実施しました。今年も、代表委員会が中心となって話し合い、縦割りのなかよし班での活動を計画しました。

6年生の教室周りは、前日に5年生が飾り付けを行い、華やかで楽しい雰囲気の中、5年生が放送や各学級での進行を担当し、会が始まりました。

『6年生思い出クイズ』では、6年生の好きな教科や給食、小学校生活一番の思い出や、6年生の先生方に関するクイズが出され、各教室でも大いに盛り上がりました。

『宝探し』では、教室に隠したパーツを見つけて6年生に届けました。6年生のクラス集合写真・校歌・校章・吾一君の入った、すてきなカードが出来上がりました。

『感謝のムービー』では、6年生が入学してからの6年間の映像をみんなで視聴しました。今は立派なリーダーとして活躍する6年生のとてもかわいい姿に心がほっこりしました。

最後に各班の1年生から6年生に、『在校生からのプレゼント』を渡しました。栃木中央小学校のことを思い出してもらえるようにと、なかよし班の児童の集合写真にメッセージを添えた下敷きです。ぜひ、使ったり飾ったりしてください。

最後に、校内放送で『6年生からのメッセージ』を伝えました。6年生の思いがしっかりと下級生に伝わってきました。児童会が中心となった、心あたたまるよい会になりました。



授業参観・懇談会お世話になりました

2月2日(木)・3日(金)には、2日間に分けて、今年度最終の授業参観・懇談会を実施しました。昨年度は『地区別分散』の授業参観を実施しましたが、「分散」のため懇談会は実施できない1年でした。

今回は、感染状況も落ち着いてきたことなどから、2日に2・4・5年生、3日に1・3・6年生と学年で参観日を分け、子どもたちが学習する様子や、この1年の学びの成果を発表する様子などをご覧いただきました。



また、1年間のまとめとしての懇談会も実施することができました。保護者のみなさまには、受付での体調チェックカードの提出や手指の消毒、検温にもご協力いただき、ありがとうございました。



PTA親子学習会 全学年で実施

3日(金)には、6年生の親子学習会「親子レクリエーション」も実施しました。9月に実施した5年生の「巴波焼き体験」をスタートに、全学年で、無事、親子学習会が行われ、どの学年の学習会でも、子どもたちの笑顔が印象的でした。PTA学年委員のみなさまには、大変お世話になり、ありがとうございました。

栃木市教育研究発表会

以前は一堂に会して行われていた『栃木市教育研究発表会』ですが、今年度も動画配信による各校ごとの視聴となり、本校からも、5名の先生方が、口頭発表・紙上発表で活躍しました。市内の小・中・高等学校での研究実践・研究成果に触れる、よい機会となりました。

研修の成果を日々の授業や指導の中で生かしていきたいと思えます。



たくさんのアシストありがとうございました

今年度は、感染対策を講じた工夫した取組により、『とちぎ未来アシストネット』を活用した地域の方との交流活動も、昨年以上に多く実施することができました。たくさんの方のボランティアのみなさんのお力をお借りして、各学年の学習や体験活動を効果的に行うこともできました。

改めて、たくさんのご支援に感謝いたします。ありがとうございました。

3年：総合くらのまちはかせ

登下校見守り

朝の読み聞かせ

4年：絵手紙教室



2年：かけ算九九の暗唱

お話し会

白衣修繕ボランティア

5年：ミシンにトライ

